



海東スクラム



海東小学校学校便り

令和8年6月4日

文責：校長 松出 直子

こころのきずなを深める月間が始まります

本県では、「熊本県いじめ防止基本方針」に基づき、学校・家庭・地域が一体となって、いじめを許さない学校・学級づくりに向けた取組を推進しています。

特に「心のきずなを深める月間」には、子どもたちが主体となって考え、行動する取組を通して、思いやりの心や人権意識を高めることを大切にしています。本校でも、児童集会を開催し、図書・人権委員会の児童が中心となって、1か月の取組内容について紹介を行いました。

委員会の子どもたちは、全校児童に分かりやすく伝えようと工夫しながら発表し、「みんなでよりよい学校をつくっていこう」という意識を高めることができました。

海東小のとりのくみ

- ①心のアンケート実施（先生と面談）
- ②各学級人権学習の実施
- ③人権学習で学んだことから学級目標をたてよう
- ④人権標語とポスター

海東小 心のきずなを深める5か条

第1条

だれにでも、えがおで、進んで、あいさつしよう

第2条

困っている友だちには、進んで声をかけよう

第3条

一人ぼっちをなくし、みんなでなかよくあそぼう

第4条

人にしてもらってうれしいことを考え、やさしいことばをつかおう

第5条

相手のことや気持ちを考えて行動し、一人一人の個性を大切にしよう



心のきずなを深める月間 ～一人一人の個性を大切に 自分や友だちのキラリをさがそう～

6月は「心のきずな月間」です。本校ではその取組の一つとして、児童集会を行いました。校長講話では、絵本『くれよんのくろくん』の読み聞かせを行いました。くろくんは、みんなから必要とされず、「ぼくって、なんでこんないろなんだらう…」と自分の存在に悩みます。しかし、友だちの提案によって、黒だからこそできる場面で活躍し、最後は「くろくんってすごいね」と、その良さを認められるお話です。子どもたちは、仲間から必要とされないときのくろくんの気持ちや、くろくにしかできない良さに気づくことができました。

また、この1か月間みんなに頑張ってもらいたいことを伝えました。「一人一人にすてきなところがあります。人と比べると見つかりにくいものです。だからこそ、自分の良さ、友だちの良さを見つけていきましょう。」

そのために、次の3つを大切にしてほしいと思います。

- ① 友だちとたくさん遊ぶ
- ② たくさん話す
- ③ いっしょにやってみる

みんなで「素敵」を見つけ合い、個性を認め合いながら、スクラムを組んで伸びていく海東小学校を目指していきます。6月の取組がとても楽しみです。



くろくんからのめっせーじ

みんなひとりひとりに
すてきなところがあるんだよ
くらべたら みつからない

心のきずなをふかめる月間

じぶんのすてき
ともだちのすてきに
きづこう！ みつけよう！

じぶん・ともだちのすてきに
きづこう！ みつけよう！

いっぱい
あそぼう

いっぱい
はなそう

いっしょに
やってみよう